

こんごういん ニュース
金剛院 NEWS

「世界平和祈念檀参へ」

沖縄で檀信徒とともに戦没者および戦死者のご供養を行いました。



住職はこれまで友人僧侶とともに太平洋戦争で亡くなられた方々のご供養

を各地で行ってききましたが、今回は檀信徒の皆さんと一緒に沖縄でご供養をすることになりました。

一行が訪れた「沖縄の長谷寺」は、住職の先輩僧侶・岡田隆弘ご住職が平成18年に新しく建立したお寺。岡田ご住職は東京から単身移り住み、沖縄で戦没者慰霊に尽力されていらっしゃるのです。

また、県立平和祈念公園には沖縄戦で亡くなられたすべての人々の名前が刻まれた「平和の礎（いしじ）」があります。

幾重にも碑が立ち並び、戦争の傷跡の深さを無言で訴えているような広い空間に、皆が唱える般若心経の声が静かに響きました。



糸満市にある沖縄の長谷寺



高さ4・5メートルもの十一面観世音菩薩像の前で、住職友人たちと法要中！



ジンベエザメが悠々と泳ぐ「美ら海（ちゅらうみ）水族館」の大水槽にはビック



散華（さんげ）を添えて



世界平和の確立を願って建てられた「平和の礎（いしじ）」



琉球の雰囲気あふれる料亭「那覇」での食

★お天気は、さすがに冬で、ちょっと肌寒い気候でしたが、檀信徒とともに沖縄の地で、戦没者と戦災者の供養ができたことがありがたかったです。長谷寺ご住職のお話、ひめゆりの塔での事実、24万人のお名前が刻まれた平和の礎でのお経の声、ガイドさんさまざまな沖縄の説明の中で、皆さんそれぞれが感じられたことを大切に、これからも手を合わせて頂ければと思います。（住職記）